

ラジオカセットプレーヤー

取扱説明書

使用説明書（第43頁）

使用说明书（第52頁）

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



WALKMAN

“ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。



はソニー株式会社の商標です。

WM-FX890

安全のために



- 充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないください。充電スタンドの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の+と-がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

目次

主な特長	4
付属品を確かめる	5
準備する	6
テープを聞く	9
ラジオを聞く	11

テープを聞く - 応用

本体で操作する	14
好きな曲を頭出しする (AMS - オートミュージックセンサー)	15
テープ走行のしかたを選ぶ (PB MODE)	16
長いあきを飛ばす (ブランクスキップ)	17
テープの再生スピードを調節する (スピードコントロール)	19

ラジオを聞く - 応用

いつも聞く放送局を記憶させる (プリセット)	20
プリセット選局モードの便利な聞きかた	23
ラジオを聞くときのご注意	24
海外でラジオを聞く	25

その他の機能を使う

高音または低音を強調する (SOUND)	26
音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS - 快適音量)	27
誤操作を防ぐ (ホールド機能)	28

電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は	29
-------------------------	----

その他

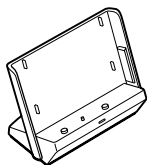
お手入れ	31
使用上のご注意	32
故障かな?	35
保証書とアフターサービス	37
主な仕様	38
各部のなまえ	39

主な特長

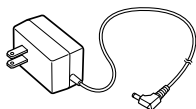
- テープの再生スピードを約 + 20% ~ 約 - 15%の範囲で速めたり遅めたりできる、再生スピード調整機能(スピードコントロール)。(19ページ)
- 聞きたいところをすぐに見つけられる、キュー&レビュー。
- テープに合わせて選べる3種類の音質、REVIVE、MEGA BASS、
グループ GROOVE。(26ページ)
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。(15ページ)
- 充電式電池と乾電池(別売り)の併用で、約80時間の長時間再生ができる、スタミナタイプ。(29ページ)
- 使いやすい、バックライト付き液晶リモコン。

付属品を確かめる

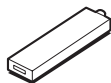
充電スタンド



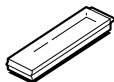
ACパワーアダプター
(充電スタンド用)



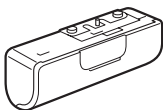
充電式ニッケル
水素電池
NH-14WM (A)



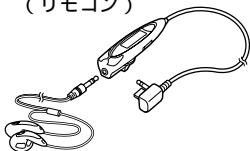
充電電池ケース



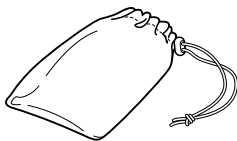
乾電池ケース



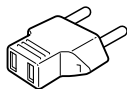
リモコンつきヘッドホン
(リモコン)



キャリングポーチ



ACプラグアダプター



取扱説明書

ソニーご相談窓口のご案内

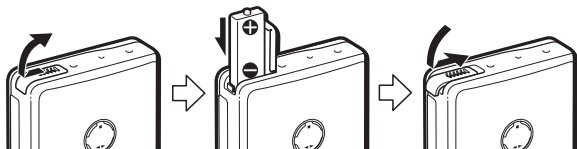
保証書

準備する

お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

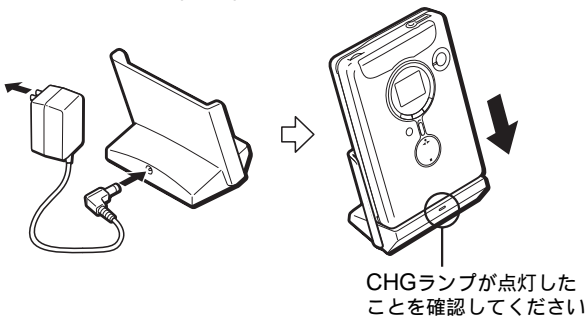
1 充電式電池を本体に入れる

⊖側を奥にして
入れる



2 充電する

ACパワーアダプター（付属）



充電スタンド用ACパワーアダプターがコンセントと合わないときは、ACプラグアダプターをお使いください。

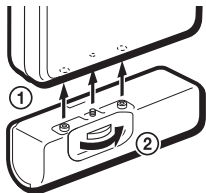
電池残量にかかわらず約6時間で充電が完了し、ランプが消えます。

ご注意

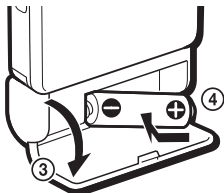
- 本機の充電はタイマー方式です。充電中に本体を充電スタンドからはずすとタイマーがリセットされて、再びのせ直した時点から充電終了まで約6時間かかります。
- CHGランプが消える前でもお使いいただけます。ただし、充電量（充電時間）に応じて、持続時間が短くなります。
- 充電中は本体を使用しないでください。ご使用になるときは充電スタンドからはずしてください。
 - 充電スタンドにのせたまま操作をすると充電式電池が充電されません。
 - 充電スタンドにのせたまま操作をすると正しく動作しない場合があります。
- 本体に充電式電池を入れずに充電スタンドにのせないでください。正しく動作しない場合があります。

乾電池で使うときは

別売りのソニーアルカリ乾電池（単3形）を1本入れます。
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。



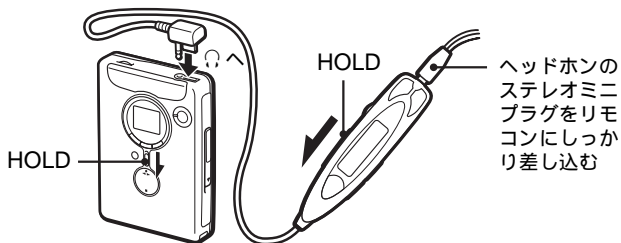
乾電池ケースを
本体に取り付ける



図のように必ず⊖側から
入れてください

（次ページへつづく）

3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する



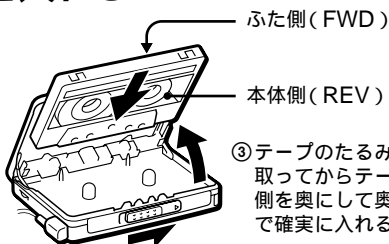
テープを聞く

TYPE I(ノーマル)、TYPE II(ハイポジション)、TYPE IV(メタル)のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセクター機能)。

1 カセットを入れる

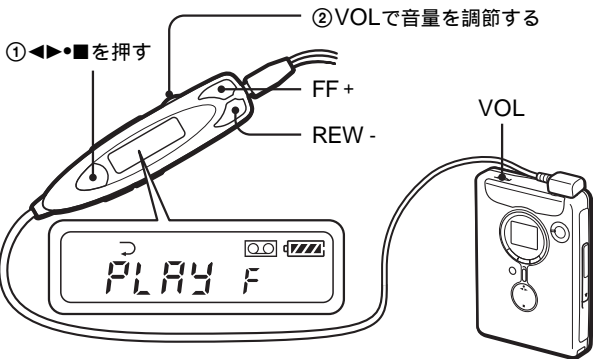
① OPENつまみを矢印の方向にずらす

② ふたが少し開いたら、手でふたを開ける



③ テープのたるみを取ってからテープ側を奥にして奥まで確実に入れる

2 再生する(リモコンで操作する)



リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6程度にします。本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。

テープを聞く(つづき)

その他のテープ操作

操作	押すボタン	動作の確認音(リモコン表示)
再生面の切り換え	再生中に◀▶●■を2秒以上	FWD(ふた側)面スタート ピ REV(本体側)面スタート ピピ
停止	再生中に◀▶●■を1回	ピ
早送り/巻き戻し (停止中)*	停止中にFF+または REW-を1回	ピ(「FF」または「REW」が 点灯)
音を聞きながら 早送り/巻き戻し (キュー/レビュー)	再生中にFF+または REW-を押し続ける 押し続けている間だけ早 送り/巻き戻しします。	早送り時: ピ ピ ピ、... (「FF」が点滅) 巻き戻し時: ピ ピピ ピピ、..(「REW」が点滅)
聞いている曲を 繰り返し再生 (1曲リピート)	再生中にすばやく◀▶●■ を2回 (解除するには、1回押 す)	ピピーピ、..(「REP」が点 灯) 巻き戻し中は「ピピーピ」 を繰り返す(「REP」が点 滅)
早送りして反対面を再 生(スキップリバース)	停止中にFF+を2秒以上	ピ ピ ピ、ピ、... (「FF」が点滅)
巻き戻して最初から再 生(オートプレイ)	停止中にREW-を2秒以 上	ピ ピ ピピ、ピピ、... (「REW」が点滅)

* 早送り、巻き戻し中に◀▶●■ボタンを押すと再生状態になります。

本体操作と、上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」(14ページ)をご覧ください。

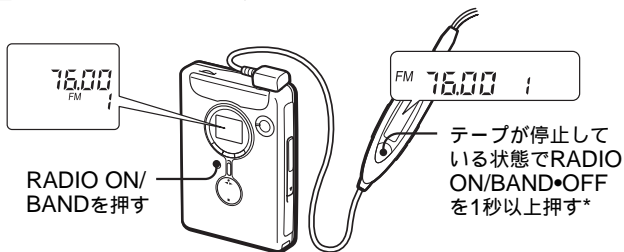
ご注意

カセットふたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットふたを開けるとテープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

ラジオを聞く

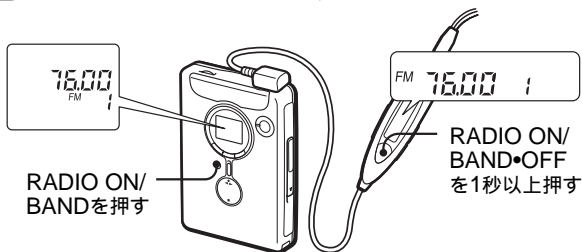
ご使用になる前に、ご使用になる国・地域に合わせて、エリアを設定してください。詳しくは、25ページ「海外でラジオを聞く」を参照してください。以下の説明は、日本でお使いになる場合を例としています。

1 ラジオをつける



* テープ再生中の場合は、先に◀▶●を1度押してテープを止めてください。

2 AMまたはFMを選ぶ

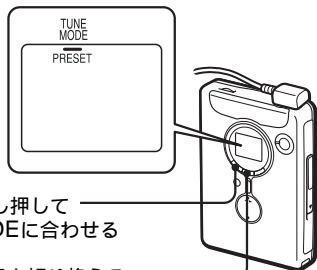


繰り返し押して表示を切り換えます。

(リモコンでは、繰り返し1秒以上押します。)

(次ページへつづく)

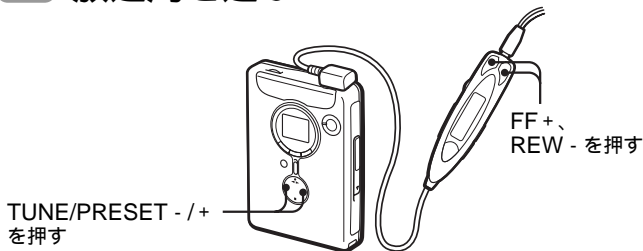
3 選局方法を選ぶ



- ①MENUボタンを繰り返し押し続けてカーソルをTUNE MODEに合わせる
- ②SETボタンを押して表示を切り換える

本体表示	開き方
MANUAL (マニュアル選局モード)	希望の周波数に合わせて受信する聞き方
PRESET (プリセット選局モード)	あらかじめ記憶させておいた放送局を受信する聞き方。まず、よく聞く放送局をプリセット番号に記憶させてください。(「ラジオを聞く - 応用」(20～25ページ参照))

4 放送局を選ぶ



マニュアル選局モード：表示窓を見ながら、TUNE/ PRESET + または - (リモコンではFF+ またはREW-)を繰り返し押し押しして周波数を合わせる*

プリセット選局モード：TUNE/ PRESET + または - (リモコンではFF+ またはREW-)を繰り返し押し押ししてプリセット番号を合わせる

* マニュアル選局モードでは、TUNE/PRESET + または - (リモコンではFF+ またはREW-)を長めに押し離すと、電波が強い放送局を自動的に受信して止まります(オートスキャン)。電波が弱くて止まらないときは、繰り返し押しして周波数を合わせてください。

ラジオを消すには

本体のRADIO OFFボタンまたはリモコンのRADIO ON/BAND・OFFボタンを押します。

受信状態をよくするには

AM放送

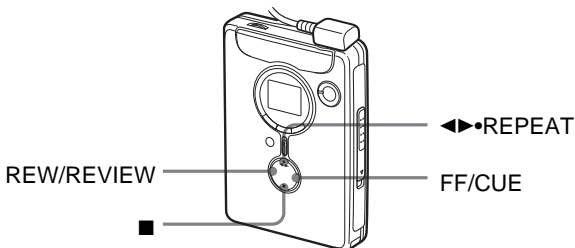
アンテナを内蔵しているので、本体の向きや位置を変えて、聞きやすいように調節します。

FM放送

リモコンつきヘッドホンのコードがアンテナになっているので、できるだけ伸ばして使います。

▶テープを聞く - 応用

本体で操作する

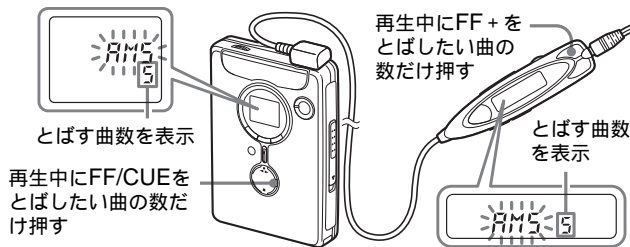


操作	押すボタン	動作の確認音
再生	◀▶•REPEAT	FWD(ふた側)面スタート ピ
再生面の切り換え	再生中に◀▶•REPEAT	REV(本体側)面スタート ピピ
停止	■(停止)	ピ
早送り/巻き戻し (停止中)*	停止中にFF/CUEまたはREW/REVIEWを1回	ピ
音を聞きながら 早送り/巻き戻し (キュー/レビュー)	再生中にFF/CUEまたはREW/REVIEWを押し続ける 押し続けている間だけ早送り/巻き戻します。	早送り時: ピ ピ ピ、... 巻き戻し時: ピ ピピ ピピ、...
聞いている曲を繰り返り再生 (1曲リピート)	再生中に◀▶•REPEATを2秒以上 解除するには、もう一度押す	ボタンを押したときと巻き戻し中に「ピピーピ」(巻き戻し中は繰り返す)
早送りして反対面を再生(スキップリバース)	停止中にFF/CUEを2秒以上	ピ ピ ピ、ピ、...
巻き戻して最初から再生(オートブレイ)	停止中にREW/REVIEWを2秒以上	ピ ピ ピピ、ピピ、...

* 早送り、巻き戻し中にリモコンの◀▶•■ボタンを押すと再生状態になります。

好きな曲を頭出しする (AMS - オートミュージックセンサー)

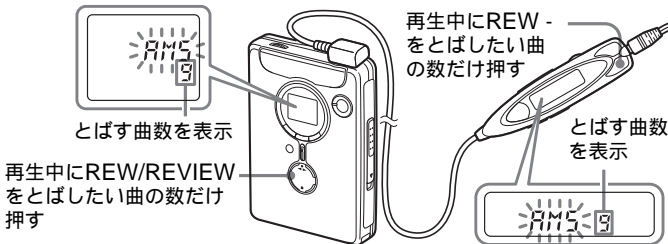
早送りして何曲か先の曲を再生するには



テープを聞く
応用

確認音: ピ あと1曲になるとピッピー、ピッピー、・・・

巻き戻して何曲か前の曲を再生するには



確認音: ピ あと1曲になるとピッピー、ピッピー、・・・

最大9曲までとばすことができます。

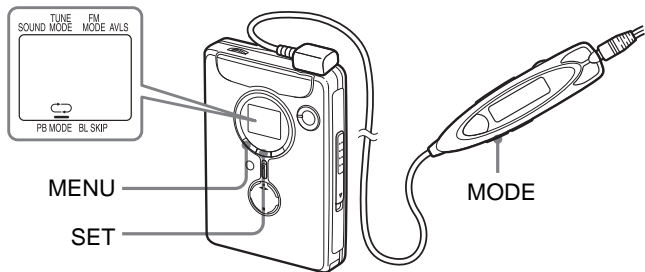
AMSが正しく動作しないことがあります

- AMSでは曲間の4秒以上のあき(無音部分)を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後に操作したときは、頭出しができません。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
- AMSの途中で曲の頭出しができません。故障ではありません。詳しくは「故障かな?」(35ページ)をご覧ください。

テープ走行のしかたを選ぶ

プレイバックモード

(PB MODE)



テープ走行のしかたを選べます。

リモコン表示	本体表示 (PB MODE)	モード
		両面を繰り返し再生
		両面を1回再生*

* REV面から始めたときはREV面のみを再生して止まります。

リモコンで操作するには

MODEボタンを繰り返し押して、表示を切り換えます。

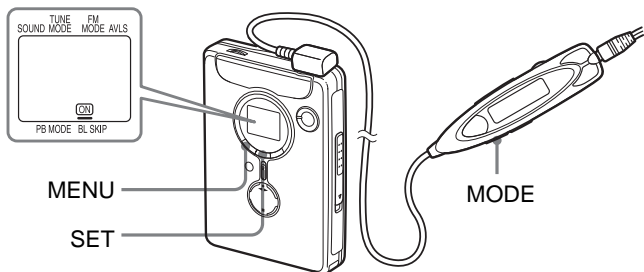
本体で操作するには

MENUボタンを繰り返し押して、表示窓のカーソルを、PB MODEの位置に合わせます。SETボタンを押して、表示を切り換えます。

ご注意

- 設定は、電池を交換しても消えません。

長いあきを飛ばす(ブランクスキップ)



再生するときに、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。

リモコン表示	本体表示(BL SKIP)	モード
BL SKIP	ON	BL SKIP入
表示なし	表示なし	BL SKIP切

リモコンで操作するには

MODEボタンを繰り返し押して、表示を切り換えます。

本体で操作するには

MENUボタンを繰り返し押して、表示窓のカーソルを、BL SKIPの位置に合わせます。SETボタンを押して、「ON」を表示させます。

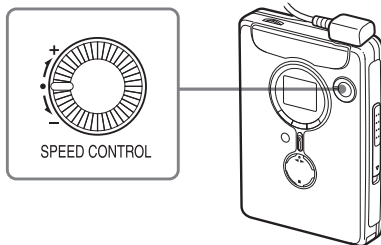
ブランクスキップが正しく動作しないことがあります

- ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、ブランクスキップを解除してください。
- ブランクスキップの途中で停止することがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」(35ページ)をご覧ください。

ご注意

- 設定は、電池を交換しても消えません。

テープの再生スピードを調節する (スピードコントロール)



スピードコントロールつまみで、再生スピードを調節します。

再生速度	つまみの位置
ゆっくり再生する	- 方向にまわす。
通常で再生する	中央
速く再生する	+ 方向にまわす。

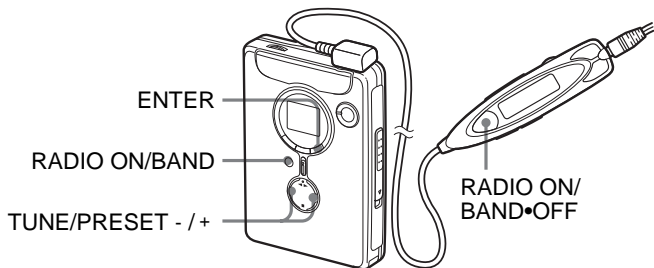
ご注意

- 録音中はスピードコントロール機能は使えません。
- 電池が消耗しているときに、スピードコントロールつまみを急に動かすと停止することがあります。ゆっくり動かすか、電池を交換してください。

▶ラジオを聞く - 応用

いつも聞く放送局を記憶させる (プリセット)

いつも聞く放送局をAM、FM各8局、合計16局(海外ではFM20局、AM10局、合計30局)まで記憶させることができます。聞くときは、記憶させた番号(プリセット番号)で聞く局を選びます。



□ 放送局を自動で受信して記憶させる

受信状態のよい場所で操作してください。

- 1 RADIO ON/BANDボタンを押してラジオをつける
(リモコンでは、テープが停止している状態でRADIO ON/BAND•OFFボタンを1秒以上押す)
- 2 RADIO ON/BANDボタンを繰り返し押し、AMまたはFMを選ぶ
(リモコンでは、RADIO ON/BAND•OFFボタンを1秒以上押す)
- 3 ENTERボタンを3秒以上押したままにする
プリセット番号「1」が点滅し、周波数の低い局から高い局へ受信状態の良い局を自動的に探し始めます(スキャン)。受信できる放送局では約5秒間受信が続きます。

- 4 記憶させたい放送局を受信中に、ENTERボタンを押す
その放送局がプリセット番号「1」に記憶され、次のプリセット番号の点滅に変わります。そして同時にスキャンが再開されます。
- 5 記憶させたい放送局を受信されるごとに、手順4を繰り返す
周波数の高い局までスキャンが一巡すると、「ピー」と鳴って終了します。

スキャンを止めるには

本体のRADIO OFFボタンまたはリモコンのRADIO ON/BAND・OFFボタンを押します。その場合、ラジオも止まります。

聞きたい放送局を自動受信できなかったときや、特定のプリセット番号に記憶させるときには

以下の「放送局を手動で受信して記憶させる」操作を行ってください。

記憶させた放送局を受信するには

11～13ページをご覧ください。

ご注意

- 電波が弱いときは記憶できる放送局が少なくなる場合があります。
- 同じプリセット番号に、新たに別の放送局を記憶させると、すでに記憶されていた放送局は消去されます。

□ 放送局を手動で受信して記憶させる

- 1 RADIO ON/BANDボタンを押してラジオをつける
(リモコンでは、テープが停止している状態でRADIO ON/BAND・OFFボタンを1秒以上押す)
- 2 RADIO ON/BANDボタンを繰り返し押して、AMまたはFMを選ぶ
(リモコンでは、RADIO ON/BAND・OFFボタンを1秒以上押す)
- 3 ENTERボタンを押す
周波数表示が点滅します。

(次ページへつづく)

- 4 周波数の点滅中*にTUNE/PRESET + または - ボタンを繰り返し押しして記憶させたい周波数を表示させ、ENTER ボタンを押す
プリセット番号が点滅します。
- 5 プリセット番号の点滅中*にTUNE/PRESET + または - ボタンを繰り返し押しして記憶させたいプリセット番号を点滅させる
- 6 プリセット番号の点滅中にENTERボタンを押す
これで、選んだ放送局が、選んだプリセット番号に記憶されました。

* 表示の点滅が止まった場合は、手順3から操作し直してください。

記憶させた放送局を受信するには
11～13ページをご覧ください。

ご注意

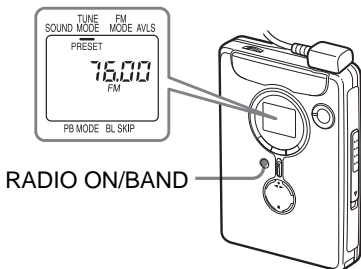
- 同じプリセット番号に、新たに別の放送局を記憶させると、すでに記憶されていた放送局は消去されます。

□ 特定のプリセット番号の記憶を消すには

- 1 「ラジオを聞く」(11ページ)の手順1から3にしたがって、プリセット選局モードにする
- 2 TUNE/PRESET + または - ボタンを繰り返し押しして、消したい周波数とプリセット番号を表示させる
- 3 ENTERボタンを押す
周波数表示が点滅します。
- 4 表示の点滅中にTUNE/PRESET + または - ボタンを繰り返し押しして「 - - - - 」* を表示させる
*「 - - - - 」は最大周波数あるいは最小周波数の次に表示されます。
- 5 「 - - - - 」の点滅中にENTERボタンを押す
プリセット番号表示が点滅します。
- 6 プリセット番号表示の点滅中にENTERボタンを押す
これで、選んだプリセット番号の記憶が消去されました。

プリセット選局モードの便利な聞きかた

記憶させた放送局を、プリセット番号1から順に約5秒間ずつ自動受信します。そのときの放送内容をひとつお聞きながら選べるので、聞きたい放送局が決まっていないときなどに便利です。



- 1 「ラジオを聞く」(11ページ)の手順1から3にしたがって、プリセット選局モードにする
- 2 RADIO ON/BANDボタンを2秒以上押したままにする
表示窓の表示が点滅し、記憶された局がプリセット番号1から順に約5秒間ずつ放送されます。
- 3 聞きたい放送局が放送されている間にRADIO ON/BANDボタンを押す
これで、選んだ放送局を受信できます。

ご注意

- 放送局が1局も記憶されていない場合は、この機能は動きません。
- TUNE MODEを「PRESET」に設定していない場合は、この機能は動きません。
- 手順3で聞きたい放送局を選択しないと、手順2のままで、記憶させた局を約5秒間ずつ放送し続けます。

ラジオを聞くときのご注意

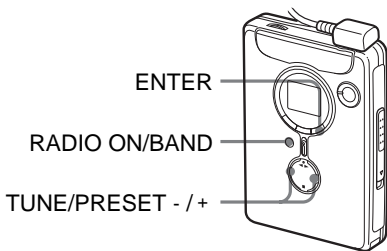
受信するとき

- 本体やリモコンを他のラジオやテレビ、コンピューターなどに近づけると、本機のラジオに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。
- 一部が金属製のテープをお使いのとき、受信状態が悪くなる場合があります。その場合はテープを抜いてラジオをお聞きください。

ステレオ放送を聞くとき

FMのステレオ放送を聞くときは本体のMENUボタンを繰り返し押し、表示窓のカーソルをFM MODEの位置に合わせ、SETボタンを押して表示なし(ステレオ)にします。電波が強すぎてはずんで聞こえる場合は「LOCAL」を表示させます。雑音が多いときは「MONO」(モノラル)にすると聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。なお、AMはステレオにはなりません。

海外でラジオを聞く



- 1 RADIO ON/BANDボタンを押してラジオをつける
- 2 ENTERボタンを押して、周波数表示を点滅させる
- 3 エリア表示(「JPn」、「USA」または「Eur」)が点滅するまでRADIO ON/BANDボタンを押したままにする
- 4 表示の点滅中*にRADIO ON/BANDボタンを繰り返し押し続けてエリアを切り換える

* 表示の点滅が止まった場合は手順2から操作し直してください。

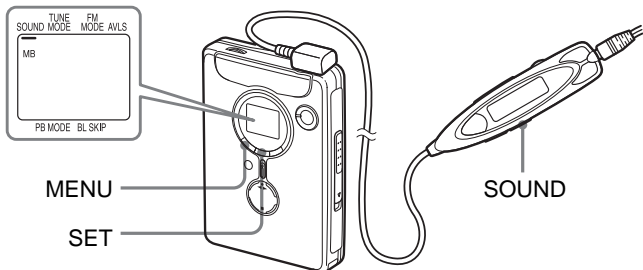
受信範囲は下記ようになります。

使う地域	選ぶエリア	受信周波数
日本	JPn	FM: 76.0 - 90.0 MHz AM: 531 - 1 710kHz
アメリカ合衆国、カナダ 中南米諸国	USA	FM: 87.5 - 108MHz AM: 530 - 1 710kHz
ヨーロッパ、その他	Eur	FM: 87.5 - 108MHz AM: 531 - 1 602kHz

- 5 ENTERボタンを押してエリアを確定する
- 6 「ラジオを聞く」(11ページ)の手順にしたがって受信する

▶その他の機能を使う

高音または低音を強調する (SOUND)



リモコンまたは本体で、好みの音質を選べます。

表示	音質
リバイブ RV	高音を強調 (古いテープなど、高音にメリハリがないテープを再生するとき)
メガベース MB	低音を強調
グループ GRV	低音をより強調
表示なし	通常の音質

リモコンで操作するには

SOUNDボタンを繰り返し押して、音質を選びます。
通常の音質を選ぶ場合は、表示なしにしてください。

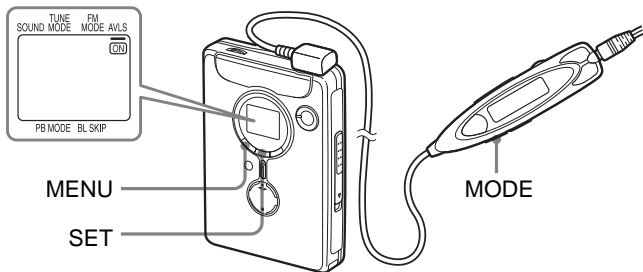
本体で操作するには

MENUボタンを繰り返し押して、表示窓のカーソルを、SOUNDの位置に合わせます。SETボタンを押して、音質を選びます。通常の音質を選ぶ場合は、表示なしにしてください。

ご注意

- GRVにしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、他の音質を選ぶか、または本体の音量を下げてください。
- 設定は、電池を交換しても消えません。

音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS - 快適音量)



リモコン表示	本体表示 (AVLS)	モード
AVLS	ON	AVLS入
表示なし	表示なし	AVLS切

リモコンで操作するには

表示窓に「AVLS」が表示されるまでMODEボタンを押します。(約10秒)

AVLSを解除するには

「AVLS」の表示が消えるまでMODEボタンを押したままにします。(約3秒)

本体で操作するには

MENUボタンを繰り返し押し、表示窓のカーソルを、AVLSの位置に合わせます。SETボタンを押して、「ON」を表示させます。

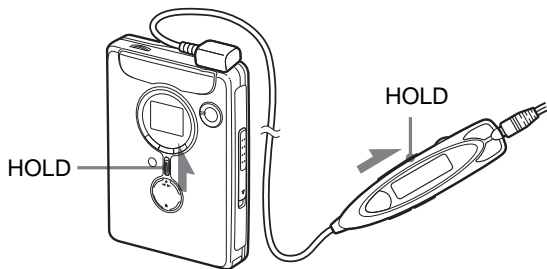
AVLSを解除するには

SETボタンを押して、「ON」の表示を消します。

ご注意

- AVLSの設定は、電池を交換すると解除されます。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)



HOLDスイッチを矢印の方向にずらして、誤操作を防ぎます。

ご注意

- SPEED CONTROLつまみにはホールド機能は動きません。

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、電池交換お知らせ表示が点滅します。テープ走行が不安定になったり雑音が多くなるので、乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。

乾電池は、別売りのソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

電池の残量がなくなってくると、表示でお知らせします

リモコン表示



本体表示



意味	残量は充分です。	残量が少なくなってきました。	電池が消耗しています。しばらくすると、本体の動作が止まります。
----	----------	----------------	---------------------------------

ご注意

- 100%充電されていない充電式電池を入れても残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量(充電時間)に応じて、持続時間は短くなります。
- 早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なく表示されることがあります。

(次ページへつづく)

電池の持続時間*

使用電池	テープ再生時	ラジオ受信時
ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)**	約50時間	約56時間
充電式ニッケル水素電池 NH-14WM(A)(100%充電にて)	約30時間	約34時間
充電式ニッケル水素電池と ソニーアルカリ乾電池の併用	約80時間	約90時間

* 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

**日本製ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

ご注意

- 電池持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により短くなる場合があります。
- マンガン乾電池でご使用になると、AMS中などに停止してしまう場合があります。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、市販の綿棒とクリーニング液でヘッド、キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングカセットは指定のものをお使いください

他のクリーニングカセットを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは

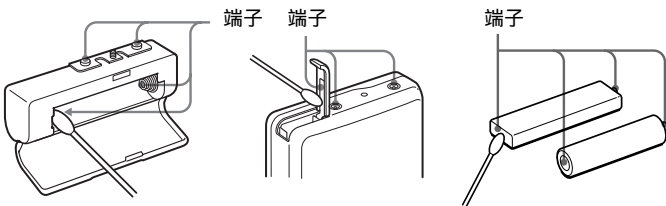
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常によい音でお聞きいただくために、プラグをととき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて

定期的に図のように各端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。



使用上のご注意

充電について

- 付属の充電スタンドは本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに本体を充電スタンドからはずし、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電スタンドや充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

日本国内での充電式電池の廃棄について



ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については社団法人電池工業会のホームページ<http://www.baj.or.jp/>を参照してください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規制にしたがって廃棄してください。

付属の充電スタンド専用のACパワーアダプターについて

- この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ:JEITA規格)をご使用ください。それ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。



極性統一形プラグ

- ACパワーアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
 - 本機を棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
 - 火災や感電の危険をさけるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶など、水の入ったものを置かないでください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
 - ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ(40 以上)や低いところ(0 以下)では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりかたがゆっくりになることがあります。常温になればもとに戻ります。
- 長い間本機を使わなかったときは、1度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。
- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて
90分をこえるテープはなるべくお使いにならないでください。テープが非常に薄いため、動作が不安定になって音がゆれたり、まれに機械に巻き込まれる場合があります。また、音が小さかったり、高音ののびが悪くなる場合があります。
- ヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホンについて

- 交通安全のために
自転車やバイク、自動車などの運転中は、ヘッドホンは絶対に使わないでください。
歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。とくに、踏切や横断歩道では充分にご注意ください。
- 耳を守るために
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- まわりの人のことを考えて
ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

海外では保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートが正しく動作しない	充電スタンドに乗せている。 消耗した充電式電池または乾電池を使っている。マンガン乾電池を使っている。(ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費し、電圧が低下するためです。)	充電スタンドからはずして使用する。 充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
「ピピピピ」とエラー音が鳴り、操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
操作できない	電池が消耗している。 本体またはリモコンの ホールド機能が働いている。	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。 ホールドを解除する。「誤操作を防ぐ」(28ページ)参照
「ピピピピピピピピ」と鳴り、テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
雑音が入ることがある	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。 ACパワーアダプターの近くで使用している。	携帯電話などから離して使用する。 ACパワーアダプターから離して使用する。

その他

(次ページへつづく)

症状	原因	処置
音が途切れる 雑音がする	ヘッドホンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
テープを再生中に勝手に早送りになる	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する。「長いあきを飛ばす」(17ページ)参照
音量が大きくなり ない	AVLSが働いている。	AVLSを解除する。「音もれを抑え耳にやさしい音にする」(27ページ)参照
低音が強すぎた り、ひずんだよう に聞こえる	音質がRV、MBまたはGRVになっている。	音質を通常の設定にする。 「高音または低音を強調する」(26ページ)参照
再生速度が速すぎ る/遅すぎる 再生音がおかしい	スピードコントロールつまみ が中央以外の位置にある。	スピードコントロールつまみを中央(通常のス ピード)の位置にする。「テープの再生 スピードを調節する」 (19ページ参照)
動作や表示がおか しい	——	いったん電源・電池(乾電池、 充電式電池)をはずして、15秒以上 たってから入れ直す。
表示窓の表示が一 瞬消えることがあ る	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池 と交換する。
充電スタンドの CHGランプが点 灯しない	充電式電池が入っていない。	充電式電池を本体に入れる。
	本体または充電スタンドの端 子が汚れている。	端子をきれいにクリーニング する。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

その他

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ
海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

主な仕様

カセットプレーヤー部・共通部

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲*	40 ~ 15 000 Hz
出力端子	ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個 負荷インピーダンス 8~300
実用最大出力(DC時)*	3 mW + 3 mW (16)
電源	充電式電池 NH-14WM (A)、1.2 V、1 350 mAh (min)、 Ni-MH、1個 単3形乾電池 1個(別売り) 充電スタンド: ACパワーアダプター DC 4.5V
電池持続時間*	乾電池、充電式電池の持続時間については「電池の持続時間」 (30ページ)をご覧ください。
本体寸法	約77.1 × 108.0 × 22.5 mm(幅/高さ/奥行き、突起部含まず)
最大外形寸法	約77.7 × 108.7 × 23.8 mm(幅/高さ/奥行き)*
質量	約153 g(本体のみ) 約180 g(充電式電池含む)*

ラジオ部

受信周波数	FM(ステレオ): 76.0 ~ 90.0MHz AM(モノラル): 531 ~ 1 710kHz
-------	--

別売りアクセサリ

充電式ニッケル水素電池 NH-14WM、ステレオイヤークーラー(ヘッドホン)**
MDR-ED238SP/MDR-ED31SP(GROOVE対応)、MDR-Q55SL、
MDR-848SP、MDR-E931SP、MDR-EX71SL

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

国によって扱っているアクセサリが違います。詳しくはお買い上げ店、ソニーサービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

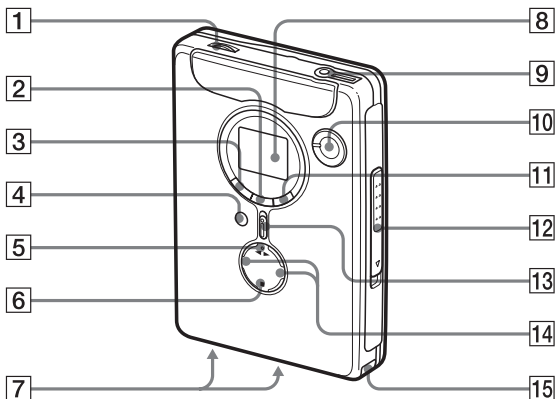
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* 電子情報技術産業協会(JEITA)規格による測定値です。

** ヘッドホンは、本体の○ジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。

各部のなまえ

本体

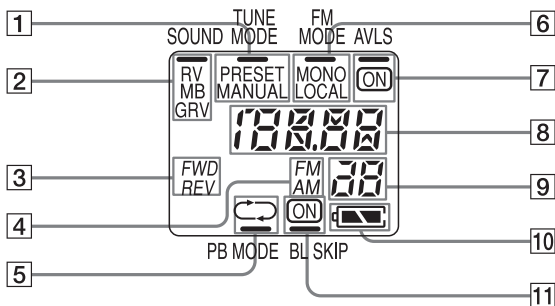


- | | |
|--|--|
| <p>1 ボリューム
VOL(音量調節)つまみ*</p> <p>2 SET(機能設定)ボタン
メニュー</p> <p>3 MENU(機能選択)ボタン
ラジオ オン</p> <p>4 RADIO ON(ラジオ電源入)ボタン
バンド
BAND(AM、FM選択)ボタン
リピート</p> <p>5 ◀▶(再生)・REPEATボタン**</p> <p>6 テープ時: ■(停止)ボタン
ラジオ オフ
ラジオ時: RADIO OFF(ラジオ電源切)ボタン</p> <p>7 乾電池ケース用接点</p> <p>8 液晶表示窓</p> <p>9 ♪(ヘッドホン、リモコン)ジャック
スピード コントロール</p> <p>10 SPEED CONTROLつまみ
エンター</p> <p>11 ENTER(入力)ボタン</p> | <p>12 オープン
OPEN(カセットぶた開け)つまみ
ホルド</p> <p>13 HOLD(誤操作防止)スイッチ
キュー</p> <p>14 テープ時: FF(早送り)・CUE・AMS/REW(巻き戻し)・REVIEW・AMSボタン
レビュー チューニング
ラジオ時: TUNE(選局)プリセット
PRESET+、-(放送局番号選択)ボタン</p> <p>15 充電式電池入れ</p> |
|--|--|

* 音量「大」の方向に凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

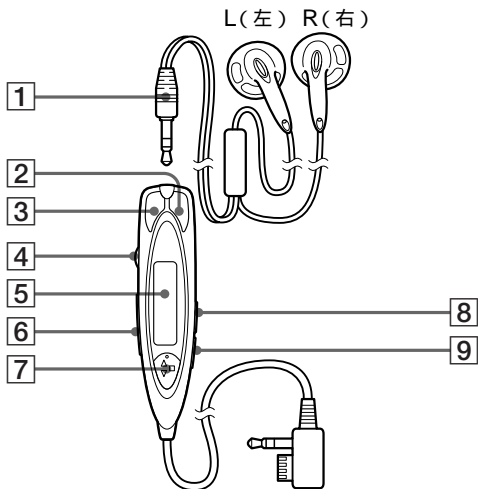
** ボタンに凸点(突起)がついていません。操作の目印としてお使いください。
(次ページへつづく)

本体表示窓



- | | |
|---|---|
| <p>1 選局方法表示
 <small>プリセット マニュアル</small>
 (PRESET/MANUAL)</p> <p>2 音質表示 (RV/MB/GRV)</p> <p>3 テープ走行面表示 (FWD/REV)</p> <p>4 バンド表示 (FM/AM)</p> <p>5 テープ走行方法表示
 ( / )</p> | <p>6 FM受信方法表示
 <small>モノ ローカル</small>
 (MONO/LOCAL)</p> <p>7 AVLS表示</p> <p>8 動作状態/エリア表示</p> <p>9 プリセット番号表示</p> <p>10 電池交換お知らせ表示
 <small>ブランクスキップ</small></p> <p>11 BL SKIP表示</p> |
|---|---|

リモコンつきヘッドホン



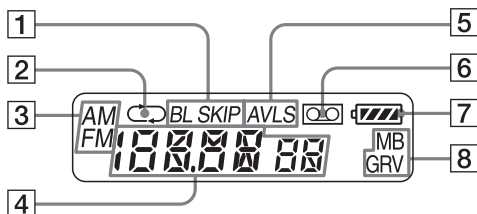
- ① ステレオミニプラグ
- ② REW -(巻き戻し・REVIEW・AMS ボタン
- ③ FF +(早送り・CUE・AMS) ボタン
ボリューム
- ④ VOL(音量調節)つまみ
- ⑤ 液晶表示窓*
ホールド
- ⑥ HOLD(誤操作防止)スイッチ

- ⑦ テープ時:
◀▶(再生)▶■(停止)ボタン
ラジオ時:
ラジオ オン
RADIO ON(ラジオ電源入)
バンド
BAND(AM、FM 選択)
オフ
OFF(ラジオ電源切)ボタン
サウンド
- ⑧ SOUNDボタン
モード
- ⑨ MODEボタン

* 液晶バックライトについて
リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。

(次ページへつづく)

リモコン表示窓



ブランクスキップ

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 1 BL SKIP表示 | 5 AVLS表示 |
| 2 テープ走行方法表示(↶ / ↷) | 6 カセット有 / 無表示 |
| 3 バンド表示 (FM/AM) | 7 電池交換お知らせ表示 |
| 4 テープ操作時:テープ動作状態表示
ラジオ操作時:周波数表示 | 8 音質表示 (MB/GRV (RV)) |

- 爲防止火災，請勿讓報紙、桌布、窗簾等蓋住裝置的通風孔。也不可把點燃的蠟燭放在裝置上。
- 爲防止火災或觸電的危險，請勿將裝滿液體的物體，例如花瓶等放在裝置上。
- 一部份國家對本產品的電源用電池的處置，可能有所規定。此請詢問當地有關當局。

準備工作

準備乾電池（無附帶）或充電式電池（附帶）。

乾電池

安裝附帶的電池盒，然後按正確極性裝入一節R6 (AA) 電池。

註

爲獲得最佳效果，建議您使用Sony牌鹼性電池。

充電式電池

充電式電池在第一次使用前，必須加以充電。


- 1 以正確極性將附帶的充電式電池NH-14WM (A)裝入充電式電池室。
- 2 將附帶的AC電源轉接器連接到充電座，將AC電源轉接器接到家庭用電源插座（主電源）。
如果插頭和主電源不匹配，連接附帶的AC電源轉接器。
- 3 將主機放在充電座上。
CHG燈將在充電時點亮。
無論原有電力多少，完全充電需時大約6小時。
當電池完全充滿電時，CHG燈將熄滅。

註

- 充電座以計時方式爲充電式電池進行充電。如果您在充電時將機器由充電座上卸下，計時器可能會重新計時；當您將機器重新放回充電座後，將需要約6小時才能完全充電。

- 在CHG燈熄滅前，您可以使用機器，但是在此情況下，電池壽命將會變短，視充電時間而定。
- 充電中，請別使用機器。要使用機器時，須把機器從充電座上卸下來。
 - 充電中，您如果操作機器，電池便不能進行充電了。
 - 充電中，您如果操作機器，便可能引起故障。
- 別把沒有安裝充電式電池的機器裝放在充電座上。否則便可能引起故障。

何時更換電池 / 給電池充電

“”在顯示窗中閃爍時，即請更換電池或給電池充電。

電池壽命* (大約時數)

Sony鹼電池LR6 (SG)**

錄音帶放音	50
聽收音機	56

充電式電池NH-14WM(A)

錄音帶放音	30
聽收音機	34

同時使用Sony鹼電池LR6 (SG)**和充電式電池NH-14WM(A)

錄音帶放音	80
聽收音機	90

* 按JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) 標準測定的值。(使用Sony HF系列磁帶)

** 使用LR6 (SG) 型Sony鹼電池 (日本製) 時。

註

- 電池壽命可能因操作條件、環境溫度和電池類型而縮短些。
- 當更換電池時，AVLS設定 (參見“使用項目單”) 將被取消。

播放錄音帶

1 裝入卡帶，如果遙控器的HOLD功能仍打開著，即請沿相反於箭頭方向滑動HOLD 開關以釋放控制鈕。

2 按主機上的◀▶（放音）• REPEAT並用VOL調節音量。（在遙控器上，則請按◀▶（放音）•■（停止）。）

在遙控器上調節音量時

請把主機上的VOL控制鈕設定於6左右。

在主機上調節音量時

請把遙控器上的VOL控制鈕設定於最大。

在遙控器上的操作

要	請按
換播放另一面	播放中按◀▶•■2秒以上
停止播放	播放中按一次◀▶•■
從頭播放當前曲子(重複單一曲子功能)	在播放中按兩次◀▶•■ 要停止重複單一曲子，請按◀▶•■一次。

要	請按
快進繞*	停止中按FF +
重繞*	停止中按REW -
在播放中向前搜尋(CUE)	按住FF + 然後在想要的位置鬆開
在播放中向後搜尋(REVIEW)	按住REW - 然後在想要的位置鬆開
從頭播放下一曲子/接下9首曲子(AMS**)	播放中按一次或重複按FF +
從頭播放當前曲子/前面8首曲子(AMS**)	播放中按一次或重複按REW -
從頭播放另一面(跳躍倒繞功能)	停止中按FF + 並保持2秒以上或更久
從頭播放同一面(重繞自動播放功能)	停止中按REW - 並保持2秒以上或更久

在主機上的操作

要	請按
換播放另一面	播放中按 ◀▶•REPEAT
停止播放	按■（停止）
從頭播放當前曲子(重複單一曲子功能)	在播放中按 ◀▶•REPEAT保持2秒以後或更久 要停止重複單一曲子，請按 ◀▶•REPEAT一次。
快進繞*	停止中按FF/CUE
重繞*	停止中按REW/ REVIEW
在播放中向前搜尋(CUE)	按住FF/CUE然後在想要的位置鬆開
在播放中向後搜尋(REVIEW)	按住REW/REVIEW然後在想要的位置鬆開
從頭播放下一曲子/接下9首曲子(AMS**)	播放中按一次或重複按FF/CUE
從頭播放當前曲子/前面8首曲子(AMS**)	播放中按一次或重複按REW/REVIEW

要	請按
從頭播放另一面(跳躍倒繞功能)	停止中按FF/CUE並保持2秒以上或更久
從頭播放同一面(重繞自動播放功能)	停止中按REW/ REVIEW並保持2秒以上或更久

* 在快進繞或重繞時按◀▶•REPEAT（在遙控器上，按◀▶•■）以開始播放。

** 自動樂曲探測

跳過長時間的空白 (BL SKIP* 功能)

在遙控器上：

- 1 重複按MODE以顯示“BL SKIP”。

在主機上：

- 1 重複按下MENU將顯示窗中的“_”（游標）設定為“BL SKIP”。
- 2 按下SET顯示“ON”。

* 當BL SKIP功能開啓時，如果有超過12秒的空白，錄音帶會快速轉到下一首曲子。

聽收音機

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 反復按RADIO ON/BAND選擇AM或FM。
- 3 反復按主機上的MENU，將顯示窗中的游標設為TUNE MODE。
- 4 要手動調臺時

- ① 按SET選擇MANUAL。
- ② 反復按TUNE/PRESET + 或 - 調入所要的電臺。
按住TUNE/PRESET + 或 - 數秒以掃描電台。

要預設電臺時

- ① 按SET 選擇PRESET。
- ② 反復按TUNE/PRESET + 或 - 選出所要的預設電臺。
要使用預設調諧時，請先預設電臺（參見“預設電臺”）。

要關掉收音機時

按RADIO OFF鍵。

要改善廣播接收效果時

- 收聽AM節目時：調轉機器方位。
- 收聽FM節目時：請拉長遙控器導線（天線）。如果接收效果仍不好，請反復按MENU將主機顯示窗中的游標設為FM MODE。然後按SET從“MONO”（單耳聲）、“LOCAL”或無（立體聲）方式中進行選擇以獲最佳接收效果。

要從遙控器進行操作時

要打開收音機時，請按RADIO ON/BAND●OFF 1秒以上（限當錄音帶處於停止狀態時）。

要選擇波段時，請在打開收音機時，按下RADIO ON/BAND●OFF 1秒以上。

要調入或選出預設電臺時，按FF + 或REW -。

要關掉收音機時，請按RADIO ON/BAND●OFF。

預設電臺

您可以預設多達30個電臺—20個FM臺，10個AM臺。（在JPN地區*，最多可以預設16個臺8個FM臺，8個AM臺）。

* 如果可以預設，請參見“在日本以外接收電臺”。

自動地預設掃描的電臺

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 反復按RADIO ON/BAND選擇AM或FM。
- 3 按ENTER 3秒鐘以上。
預設號1將在顯示屏上閃爍。主機開始從低頻段掃描電臺，在接收到電臺時停止約5秒鐘。
- 4 如果您要預設接收到的電臺，請在預設號閃爍著時按ENTER。接收到的電臺即被預設於預設號1，本機將開始掃描下一個可接收的電臺。
- 5 重複步驟4直至所有可接收電台均被預設。

停止掃描

按RADIO OFF，收音機將同時關掉電源。

註

- 如果已預設了電臺，當完成上述步驟時，新預設的電臺將取代原有的電臺。
- 如果電臺不能自動預設，請用手動預設電臺。

手動預設電臺

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 反復按RADIO ON/BAND選擇AM或FM。
- 3 按ENTER。
顯示窗中即閃爍著頻率數字。
- 4 當頻率數字閃爍時，請用TUNE/PRESET + 或 - 鈕調入您想儲存的電臺，按ENTER。
顯示窗中即將閃爍著預設號。
- 5 當預設號閃爍著時，請用TUNE/PRESET + 或 - 選擇所要預設號並按ENTER。

註

- 如果上述指示閃爍時您不能完成步驟4或步驟5，請從步驟3開始重複操作。
- 如果已儲存有電臺，新電臺即將取代原有的電臺。

播放預設電臺

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 反復按RADIO ON/BAND選擇AM或FM。
- 3 反復按MENU，將顯示器中的游標設定於TUNE MODE。
然後按SET 以顯示“PRESET”。
- 4 按TUNE/PRESET + 或 -。

要取消所儲存的電臺時

- 1 按照上述方法而在步驟4裡選擇所要取消的預設號，然後按ENTER。顯示窗中即閃爍著頻率數。
- 2 按住TUNE/PRESET + 或 -。頻率數開始增大或減小。按住該按鈕至顯示了“----”。
- 3 當閃爍著“----”時按ENTER。顯示窗中即閃爍著預設號。
- 4 按ENTER以取消儲存的電臺。

掃描預設電臺—DAPS (Digital Auto Preset Scanning)

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 反復按RADIO ON/BAND選擇AM或FM。
- 3 按住RADIO ON/BAND 2秒以上。所選波段的預設電臺即各播放大約5秒。（在DAPS當中，顯示窗中將閃爍著指示燈。）
- 4 當播放著所要預設電臺時，再按一次RADIO ON/BAND以選擇電臺。

註

- 如果沒儲存電臺，DAPS功能將不起作用。
- 步驟3裡的DAPS功能將繼續打開著一直到在步驟4裡已選擇了電臺為止。

在日本以外接收電臺

- 1 按RADIO ON/BAND打開收音機。
- 2 按ENTER鍵。
頻率數字將閃爍於顯示窗中。
- 3 按住RADIO ON/BAND直到“JPn”，“USA”或“Eur”閃爍。
- 4 反復按RADIO ON/BAND選擇“JPn”，“USA”或“Eur”並按ENTER 鍵。
- 5 按照“聽收音機”和“預設電臺”的步驟操作，調入並儲存所要的電臺。

地區指示和頻率範圍

地區*	頻率範圍	
	FM(MHz)	AM(kHz)
JPn	76.0-90.0	531-1 710
USA	87.5-108	530-1 710
Eur	87.5-108	531-1 602

- * JPn : 日本
USA : 美國、加拿大和中南美
Eur : 歐洲和其他國家 / 地區

使用項目單

調整放音方式

在遙控器上：

反復按MODE，每按一下指示燈即作變化。

在主機上：

請反復按MENU把顯示器中的游標設定於PB MODE，然後按SET以選擇所要模式。

要	請選擇
反復放雙面	
從FWD面放一次雙面	

增強聲音

在遙控器上：

- 1 反復按SOUND，每按一下，指示燈改變。

指示燈改變如下：

- RV：Sound Revitalizer（聲音再生器）。
增強高音。
- MB：Mega Bass（強低音）。
增強低音（中等效果）。
- GRV：Groove（最佳狀態）。
增強低音（強烈效果）。
- 無信息：普通（無效果）。

在主機上：

- 1 反復按MENU把顯示窗中的游標設定於SOUND。
- 2 反復按SET以選擇所喜歡的聲加強模式。

註

“GRV”模式時，如果聲音失真了，即請轉小主機音量或選其他模式。

保護您的聽覺—AVLS (自動音量限制系統)

限制最大音量以保護聽力。

在遙控器上：

按住MODE 10秒以上，直到顯示窗中出現“AVLS”。

在主機上：

在播放、停止或收音模式中，反復按MENU把顯示窗中的游標設為AVLS。然後按SET顯示“ON”。

要取消AVLS功能

在遙控器上：再次按住MODE 3秒鐘以上，直到“AVLS”消失為止。

在主機上：按SET，使“ON”從顯示窗中消失。

利用其他功能

調節磁帶播放速度

可以使用SPEED CONTROL調節播放速度。轉動SPEED CONTROL到：

- (慢) 以較慢的速度播放。
- 中央位置以正常速度播放。
- + (快) 以較快的速度播放。

鎖定控制器—HOLD功能

按箭頭方向滑動HOLD開關以鎖定主機 (SPEED CONTROL除外) 或遙控器控制鈕。

- 为防止火灾，请勿让报纸、桌布、窗帘等盖住装置的通风孔。也不可把点燃的蜡烛放在装置上。
- 为防止火灾或触电的危险，请勿将装满液体的物体，例如花瓶等放在装置上。
- 一部分国家对本产品的电源用电池的处置，可能有所规定。此请咨询当地有关当局。

准备工作

准备干电池（无附带）或充电式电池（附带）。

干电池

安装附带的电池盒，然后按正确极性装入一节 R6 (AA) 电池。

注

为获得最佳效果，建议您使用 Sony 牌碱性电池。

充电式电池

充电式电池在第一次使用前，必须加以充电。


- 1 以正确极性将附带的充电式电池 NH-14WM (A) 装入充电式电池室。
- 2 将附带的 AC 电源转接器连接到充电座，将 AC 电源转接器接插到家庭用电源插座（主电源）。
如果插头和主电源不匹配，连接附带的 AC 电源转接器。
- 3 把主机放在充电座上。
在充电期间，CHG 灯将点亮。
无论电池是否有剩余电量，完全充电需时大约 6 小时。
当电池完全充满电时，CHG 灯将熄灭。

注

- 充电座根据定时器为充电式电池充电。如果在充电时将本机从充电座上卸下，定时器将复位，并且当您把本机重新放在充电座上时，完全充电需时大约 6 小时。

- 您可以在 CHG 灯熄灭之前使用本机，但是在这种情况下，电池工作时间将较短，具体取决于充电时间。
- 充电中，请勿使用本机。要使用本机，须把它从充电座上卸下。
 - 如果在充电时操作本机，电池便不会充电。
 - 如果在充电时操作本机，便可能引起故障。
- 请勿在没有安装充电式电池的情况下把本机放在充电座上。否则，便可能引起故障。

何时更换电池/给电池充电

“”在显示窗中闪烁时，即请更换电池或给电池充电。

电池寿命* (大约时数)

Sony 碱电池 LR6 (SG)**

录音带放音	50
-------	----

听收音机	56
------	----

充电式电池 NH-14WM (A)

录音带放音	30
-------	----

听收音机	34
------	----

同时使用 Sony 碱电池 LR6 (SG)** 和充电式电池 NH-14WM (A)

录音带放音	80
-------	----

听收音机	90
------	----

* 按 JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) 标准测定的值。(使用 Sony HF 系列磁带)

** 使用 LR6 (SG) 型 Sony 碱电池 (日本制) 时。

注

- 电池寿命可能因操作条件、环境温度 and 电池类型而缩短些。
- 当更换电池时，AVLS 设定 (参见“使用项目单”) 将被取消。

播放录音带

1 装入盒带，如果遥控器的 HOLD 功能仍打开着，即请沿相反于箭头方向滑动 HOLD 开关以释放控制钮。

2 按主机上的 ◀▶ (放音)
• REPEAT 并用 VOL 调节音量。(在遥控器上，则请按 ▶▶ (放音) • ■ (停止) 。)

在遥控器上调节音量时

请把主机上的 VOL 控制钮设定于 6 左右。

在主机上调节音量时

请把遥控器上的 VOL 控制钮设定于最大。

在遥控器上的操作

要	请按
换播放另一面	播放中按 ▶▶ • ■ 2 秒以上
停止播放	播放中按一次 ▶▶ • ■
反复播放当前曲子 (反复播放单首曲子功能)	播放中按两次 ▶▶ • ■ 要停止单曲反复播放，请按一次 ▶▶ • ■。

要	请按
快进绕*	停止中按 FF +
重绕*	停止中按 REW -
播放期间向前搜索 (CUE)	按住 FF +，在所要的点上释放
播放期间向后搜索 (REVIEW)	按住 REW -，在所要的点上释放
从头播放下一首曲子/接下 9 首曲子 (AMS**)	播放中按 FF + 一次/多次
从头播放当前曲子/前面 8 首曲子 (AMS**)	播放中按 REW - 一次/多次
从头播放另一面 (跳越倒绕功能)	停止中按住 FF + 并保持 2 秒以上
从头播放同一面 (重绕自动播放功能)	停止中按住 REW - 并保持 2 秒以上

在主机上的操作

要	请按
换播放另一面	播放中按 ◀▶•REPEAT
停止播放	按■ (停止)
反复播放当前曲子 (反复播放单首曲子功能)	播放中按住 ◀▶•REPEAT 并保持 2 秒以上 要停止单曲反复播放, 请按一次◀▶• REPEAT。
快进绕*	停止中按 FF/CUE
重绕*	停止中按 REW/ REVIEW
播放期间向前搜索 (CUE)	按住 FF/CUE, 在所要的点上释放
播放期间向后搜索 (REVIEW)	按住 REW/ REVIEW, 在所要的点上释放
从头播放下一首曲子/接下 9 首曲子 (AMS**)	播放中按 FF/CUE 一次或多次
从头播放当前曲子/前面 8 首曲子 (AMS**)	播放中按 REW/ REVIEW 一次或多次

要	请按
从头播放另一面 (跳越倒绕功能)	停止中按住 FF/ CUE 并保持 2 秒以上
从头播放同一面 (重绕自动播放功能)	停止中按住 REW/ REVIEW 并保持 2 秒以上
* 在快进绕或重绕时, 按 ◀▶•REPEAT (在遥控器上按 ◀▶•■) 开始播放。	
** 自动乐曲探测	

要跳越长空白区 (BL SKIP* 功能)

在遥控器上:

- 1 反复按 MODE 以显示 “BL SKIP”。

在主机上:

- 1 反复按 MENU 把显示窗中的 “_” (光标) 设为 BL SKIP。
- 2 按 SET 以显示 “ON”。

* 当 BL SKIP 功能起作用时, 如果空白区时长超过 12 秒, 磁带将快进到下一首曲子。

听收音机

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 反复按 RADIO ON/BAND 选择 AM 或 FM。
- 3 反复按主机上的 MENU，将显示窗中的光标设为 TUNE MODE。

4 要手动调台时

- ① 按 SET 选择 MANUAL。
- ② 反复按 TUNE/PRESET + 或 - 调入所要的电台。
按住 TUNE/PRESET + 或 - 数秒以扫描电台。

要预设电台时

- ① 按 SET 选择 PRESET。
- ② 反复按 TUNE/PRESET + 或 - 选出所要的预设电台。
要使用预设调谐时，请先预设电台（参见“预设电台”）。

要关掉收音机时

按 RADIO OFF 键。

要改善广播接收效果时

- 收听 AM 节目时：调转本机方位。
- 收听 FM 节目时：请拉长遥控器导线（天线）。如果接收效果仍不好，请反复按 MENU 将显示窗中的光标设为 FM MODE。然后按 SET 从“MONO”（单耳声）、“LOCAL”或无（立体声）方式中进行选择以获最佳接收效果。

要从遥控器进行操作时

要打开收音机时，请按 RADIO ON/BAND•OFF 1 秒以上（限当录音带处于停止状态时）。

要选择波段时，请在打开着收音机时，按下 RADIO ON/BAND•OFF 1 秒以上。

要调入或选出预设电台时，按 FF + 或 REW -。

要关掉收音机时，请按 RADIO ON/BAND•OFF。

预设电台

您可以预设多达 30 个电台—20 个 FM 台，10 个 AM 台。（在 JPn 地区*，最多可以预设 16 个台—8 个 FM 台，8 个 AM 台）。

* 如果可以预设，请参见“在日本以外接收电台”。

自动地预设扫描的电台

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 反复按 RADIO ON/BAND 选择 AM 或 FM。
- 3 按 ENTER 3 秒钟以上。
预设号 1 将在显示屏上闪烁。
主机开始从低频段扫描电台，在接收到电台时停止约 5 秒钟。
- 4 如果您要预设接收到的电台，请在预设号闪烁着时按 ENTER。
接收到的电台即被预设于预设号 1，本机将开始扫描下一个可接收的电台。
- 5 重复步骤 4 直至所有可接收电台均被预设。

停止扫描

按 RADIO OFF，收音机将同时关掉电源。

注

- 如果已预设了电台，当完成上述步骤时，新预设的电台将取代原有的电台。
- 如果电台不能自动预设，请用手动预设电台。

手动预设电台

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 反复按 RADIO ON/BAND 选择 AM 或 FM。
- 3 按 ENTER。
显示窗中即闪烁着频率数字。
- 4 当频率数字闪烁时，请用 TUNE/PRESET + 或 - 键调入您想存储的电台，按 ENTER。
显示窗中即将闪烁着预设号。
- 5 当预设号闪烁着时，请用 TUNE/PRESET + 或 - 选择所要预设号并按 ENTER。

注

- 如果上述指示闪烁时您不能完成步骤 4 或步骤 5，请从步骤 3 开始重复操作。
- 如果已存储有电台，新电台即将取代原有的电台。

播放预设电台

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 反复按 RADIO ON/BAND 选择 AM 或 FM。
- 3 反复按 MENU，将显示窗中的光标设定于 TUNE MODE。然后按 SET 以显示“PRESET”。
- 4 按 TUNE/PRESET + 或 -。

要取消所储存的电台时

- 1 按照上述方法而在步骤 4 里选择所要取消的预设号，然后按 ENTER。显示窗中即闪烁着频率数。
- 2 按住 TUNE/PRESET + 或 -。频率数开始增大或减小。按住该键至显示了“----”。
- 3 当闪烁着“----”时按 ENTER。显示窗中即闪烁着预设号。
- 4 按 ENTER 以取消储存的电台。

扫描预设电台—DAPS (Digital Auto Preset Scanning)

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 反复按 RADIO ON/BAND 选择 AM 或 FM。
- 3 按住 RADIO ON/BAND 2 秒以上。
所选波段的预设电台即各播放大约 5 秒。（在 DAPS 当中，显示窗中将闪烁着指示灯。）
- 4 当播放着所要预设电台时，再按一次 RADIO ON/BAND 以选择电台。

注

- 如果没储存电台，DAPS 功能将不起作用。
- 步骤 3 里的 DAPS 功能将继续打开着一直到在步骤 4 里已选择了电台为止。

在日本以外接收电台

- 1 按 RADIO ON/BAND 打开收音机。
- 2 按 ENTER 键。
频率数字将闪烁于显示窗中。
- 3 按住 RADIO ON/BAND 直到“JPn”，“USA”或“Eur”闪烁。
- 4 反复按 RADIO ON/BAND 选择“JPn”，“USA”或“Eur”并按 ENTER 键。
- 5 按照“听收音机”和“预设电台”的步骤操作，调入并储存所要的电台。

地区指示和频率范围

地区*	频率范围	
	FM (MHz)	AM (kHz)
JPn	76.0-90.0	531-1 710
USA	87.5-108	530-1 710
Eur	87.5-108	531-1 602

* JPn : 日本

USA : 美国、加拿大和中南美

Eur : 欧洲和其他国家/地区

使用项目单

调整放音方式

在遥控器上:


反复按 MODE，每按一下指示灯即作变化。

在主机上:

请反复按 MENU 把显示器中的光标设定于 PB MODE，然后按 SET 以选择所要模式。

要	请选择
---	-----

反复放双面	
-------	---

从 FWD 面放一次双面	
--------------	---

增强声音

在遥控器上:

- 1 反复按 SOUND，每按一下，指示灯改变。

指示灯改变如下:

RV: Sound Revitalizer (声音再生器)。

增强高音。

MB: Mega Bass (强低音)。

增强低音 (中等效果)。

GRV: Groove (最佳状态)。

增强低音 (强烈效果)。

无信息: 普通 (无效果)。

在主机上：

- 1 反复按 MENU 把显示窗中的光标设定于 SOUND。
- 2 反复按 SET 以选择所喜欢的声加强模式。

注

“GRV”模式时，如果声音失真了，即请转小主机音量或选其他模式。

保护您的听觉—AVLS (自动音量限制系统)

限制最大音量以保护听力。

在遥控器上：

按住 MODE 10 秒以上，直到显示窗中出现“AVLS”。

在主机上：

在播放、停止或收音模式中，反复按 MENU 把显示窗中的光标设为 AVLS。然后按 SET 显示“ON”。

要取消 AVLS 功能

在遥控器上：再次按下 MODE 并保持 3 秒以上，直到“AVLS”消失时为止。

在主机上：按 SET 使“ON”从显示窗中消失。

利用其他功能

调节磁带播放速度

可以使用 SPEED CONTROL 调节播放速度。转动 SPEED CONTROL 到：

- (慢) 以较慢的速度播放。
- 中央位置以正常速度播放。
- + (快) 以较快的速度播放。

锁定控制钮—HOLD 功能

按箭头方向滑动 HOLD 开关以锁定主机 (SPEED CONTROL 除外) 或遥控器控制钮。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル  0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX 0466-31-2595

受付時間 : 月~金 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

<http://www.sony.net/>

Printed in China